

旧小田切住宅プロジェクト

清泉女学院大学人間学部

現代コミュニケーションコース 2年生

平成29年2月12日「蔵の町並みキャッパス発表会」

プロジェクトの目的

- 須坂の魅力を生かし伝える
- 観光の活性化、促進

プロジェクトの考え方

● 「観光文化と地元学」

→地域に住まう人びとが「生活の豊かさ」を実感でき、子孫に自信と誇りを持っていける環境を創造していくことが重要。

→観光産業のベースとなる考え方に、住民一人ひとりが地域に根差した固有の歴史的、社会経済的、文化的価値を生かし継承していくことがある。

→歴史的、社会経済的、文化的価値の継承のための持続的な取り組みをめざす。

プロジェクトの方向性

- 須坂市の歴史・文化を知る
→ 須坂市有形文化財である
旧小田切住宅でのイベント企画
- 須坂市の文化財を使用し、イベントを通して地域の未来を担う子どもたちに住んでいる所を学んでもらう
- 市民主体型・参加型のイベントを企画する
→ 市民ボランティア・地域の若者や
子どもの参加

アイデア

- 若者と旧小田切家のコラボレーション
- 小田切家の歴史や文化に関する定期的な企画を行う

例)

6月 杏のジャム作り
8月 水車のおもちゃ作り
1月 お雑煮作り
2月 節分パーティー

など

2月といえば

- 2月といえば節分。以前、旧小田切家では実際に行われていた。
- その時の掛け声は、「鬼は外～、福は内～」ではなく「ごもっとも～ごもっとも～」だった。

節分イベントの内容

- 日程 2017年2月5日 (日)
10時から12時30分
- 参加者 子供10(9)名、大人5(4)名
- 内容 お面づくり・豆まき
恵方巻きづくり

広報活動

- SNS

フェイスブック、インスタグラム、ツイッター
でイベント開催を告知

- ポスター制作

- ・旧小田切家住宅のイベント
で配布

- ・近隣幼稚園を中心に配布



実施報告

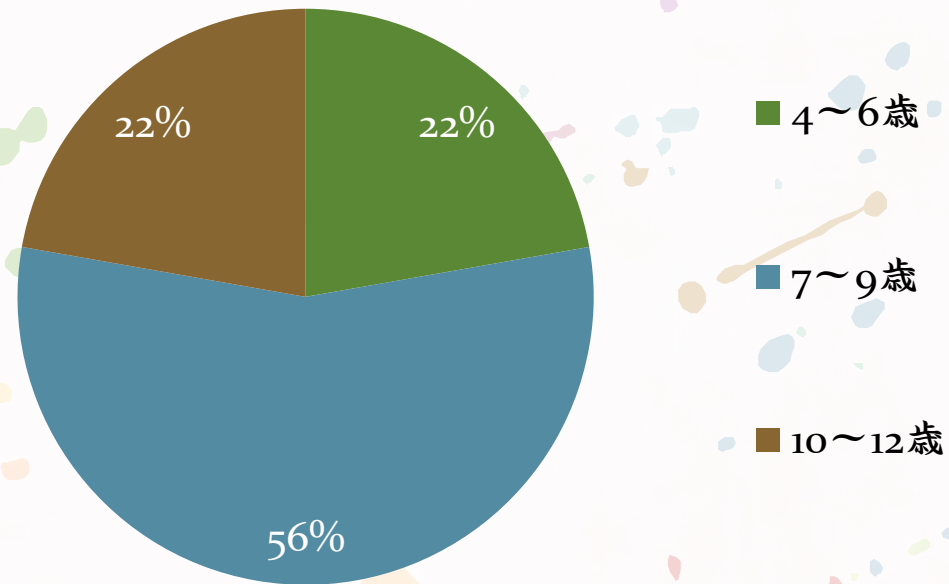
● 当日の様子



● お面づくり、恵方巻作りともに子供達の創意工夫がみられた。

アンケート結果

年齢



アンケート結果

節分パーティは楽しかったですか

また節分パーティに来たいですか

旧小田切家は良い場所でしたか

このまちの歴史を知りたいと思いましたか

0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ そう思う ■ まあそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

まとめ

●感想等のまとめ

参加者15名と、参加見込み人数より5名ほど少なかったものの、子ども達は非常に楽しそうな笑顔を見せてくれました。

さらに、旧小田切家の文化にも触れることが出来たと思います。

●提案

今回の節分をきっかけにイベントを定期的に行うことが重要であり、それが旧小田切家を広めていくことに繋がると 생각합니다。

ご清聴ありがとうございました